

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	
施設名	HOPPA京成小岩駅
施設所在地	東京都葛飾区鎌倉1丁目4-15
法人名	ピーフェア株式会社

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

宇宙と星

<テーマの設定理由>

園のクラス名が星の名まえになっていることから、子どもたちが星に対しての興味関心が強かったため

### 2. 活動スケジュール

12月 星、宇宙の絵本をみる

1月 シリウスについて調べてみる

2月 調べてきたことを発表

紙にまとめる

それぞれの発表を聞き、さらに気になった事を調べる

宇宙が出来るまでの動画を視聴

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

星、宇宙の絵本、電子黒板

### 4. 探究活動の実践

<活動の内容>

各クラスの名まえが星であることを子ども達が知るように星や惑星の写真をクラスに掲示をする。

子ども達の興味関心が深まるように、星や宇宙の図鑑をシリウス組の本棚に用意。誰でも手に取り、好きな時間に見られるようにする。

シリウスについてをそれぞれが調べてきて欲しいことをまとめて配布する。

何座か？何等星か？冬の大三角形はシリウスのほかに何があるのか？その名前は？

おおいぬ座の鼻先について、太陽との距離、太陽と比較してのあかるさ、場所、距離

世界の呼び名、見つけ方などを調べる。

調べてきたことを発表し、それを電子黒板を使用してまとめる。

まとめたものを電子黒板に再度映し、それを基に模造紙に子ども達がまとめる

まとめているときにでた疑問質問を電子黒板を使用して検索をする

電子黒板を使用して宇宙についての動画を視聴、お迎え時に保護者に活動動画を見てもらう

(電子黒板使用)

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

それぞれが調べてきたことを保育者が確認し、調べてきたことが被っているものがあつたときに、同意見であることが発表できるように配慮をする。

色々な意見があつていいことを伝え、個々が納得ができるように話をまとめた。

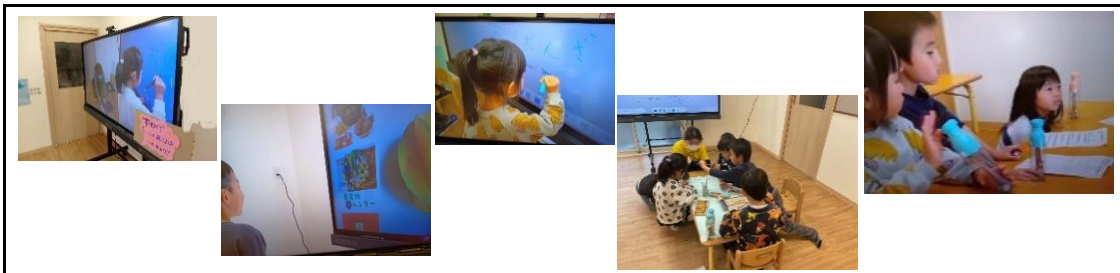
子ども達から出た疑問は、次の機会に調べることが出来るように、電子黒板に書き止め、次につなげる。

2回目は子ども達が電子黒板に書いたことを画面に出し、それをもとに新聞の作成をおこなう。

まずは何を書きたいのかの確認をおこない、それぞれのパート割を保育者が行って、あとは子どもたちが書くのを助言をしながら見守る。

新聞を作成しているときにも子ども達から様々な疑問がでてきたので、それをどうするか子ども達と意見を交換しながら、第三回目の検索に繋げる。

第3回目はさらに知りたいこと、気になった事を子ども達が自分で検索ができるように、電子黒板を設置、



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

電子黒板を使用して活動の動画視聴、

子どもたちの興味は底知れないことを実感する。

次から次へと知りたいことがでてきていて、時間が足りなくなるくらいだった。

知りたいだけでは終わらず、終わってからも自発的に宇宙や星の図鑑を開く姿がみられ

知りたいことが解決されるとそれは日にちが過ぎても頭に残っていることが分かった

子どもたちのなんで?を拾うためにはもう少し職員も星について学んでおいた方がよかったと反省。